



「物語 大江山の鬼さん」一場面

# 物語 大江山の鬼さん

— 木村正紀 油彩画展 —

令和2年6月9日（火）～7月12日（日）

きむら まさき  
- 木村正紀 画歴 -

- |  |                    |
|--|--------------------|
| 1950年 群馬県生まれ                             | 大阪芸術大学卒業           |
| 1971年 大阪 ONAN 個展                         | 奈良での個展             |
| 1974年 春秋館画廊 個展                           | 1988年 松森画廊         |
| 1981年 カワチギャラリー 個展                        | 2011年 松森画廊         |
| メキシコでの個展                                 | 絵本                 |
| 1984年 Yunuen gallery                     | 2013年「グレープさんのまわりで」 |
| 1985年 Cemanahuac difsion Cultural        | 2014年「ものがたり」       |
| 1986年 Casino fel Siella                  |                    |
| 1986年 La universidad automonia delestado |                    |
| 1987年 Poliform Caltual Siqueiros         | 1981年よりマサゴ画廊（大阪市）  |
| 1988年 Centro de Arets Jardin Borda       | にて個展（計70回）         |
| インドでの個展                                  |                    |
| 1989年 Central gallery of Fine Arts       |                    |

福知山市

## 日本の鬼の交流博物館

〒620-0321 京都府福知山市大江町佛性寺 909

TEL & FAX : 0773-56-1996

入館料：大人 330円 高校生 220円 小中学生 160円

開館時間：9：00～17：00（入館は16：30まで）

休館日：毎週月曜日



「物語 大江山の鬼さん」一場面

「頼光たちは都を出て、山にさしかかりました。崖はきりたっており、谷は深い。道もよくわからない。そこで、一行は不思議な三人の老人に出会いました。」

「これから鬼のところへ出向かれるのであろう」「それなら、これを持っていかれるがよい」